

中富地区社協だより



発行：中川富岡地区社会福祉協議会 発行責任者：会長 柳井洋 編集責任者：広報部会長 山口修 連絡先(0438)63-3888

平成26年度・中川富岡地区社協の事業活動を振り返って

中川富岡地区社会福祉協議会

会長 柳井 洋



皆様には、日頃より中富地区社協の活動に多分なご理解とご協力を賜りまして、心より感謝と御礼を申し上げます。中富

地区社協は、拡大する高齢化社会のなかで「市民みんなが支えあい、一人ひとりが安心して健やかに暮らせるまち」を基本にして70歳以上の高齢者の皆様との「良いコミニケーションづくり」の推進やその他地域福祉の向上を目指して地域の皆様と一緒に活動しております。

平成26年度の事業活動を振り返って

○ 9月の第22回の敬老会は、250名の参加をいただき、記念品贈呈、アトラクションや抽選会と盛大に開催されました。特にアトラクションは素晴らしく、来場された皆様には楽しいひと時を過ごしていただけたものと思います。なお、平成27年度の敬老会は9月13日(日)を予定しています。

○ 70歳以上のひとり暮らし高齢者への給食サービスは、給食部会員と給食ボ



ランティアが毎月第3水曜日に食材やカロリーに気を配り心込めて調理しています。その給食を民生委員が「お見守り」を兼ねてご自宅へタンポ通信を添えてお届けしています。

○ お花見昼食会&高齢者いきいきサロンは、6月に袖ヶ浦公園の市老人福祉会館で開催しました。花菖蒲を観賞後、会館の座敷で市保健師さんの指導による健康体操を体験し、その後皆で食べた昼食会は楽しく賑やかでした。

○ 10月の中富いきいき料理教室は33名が参加し、中富地区食生活改善推進委員6名の指導で「元気でニコニコクッキング」をし、その後全員で試食会を実施しました。また、料理の前に市健康推進室の保健師さんによる健康講話を受講しました。



○ その他事業は、本号に記載して紹介に代えます。

これら全ての事業の実施にあたりまして、皆様の温かいご理解、ご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございました。平成27年度も中富地区社協全員が一層の努力をいたしますので皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

紅葉と悠久のときを求めて (ふれあい交流会)



「ふれあい交流会」が去る11月26日(水)に行われました。これは中富地区に住む70歳以上のひとり暮らしの高齢者が参加し

たふれあい交流の場として毎年実施される事業です。今年「紅葉の美しい房総堪能の旅」として日帰りバス旅行でした。当日は元氣な高齢者の一行20名が平川公民館

を市バスで出発し、富津市志駒紅葉ロードで志駒川沿いの紅葉を鑑賞した後、目的地の千倉町壇特山小松寺へ到着しました。小松寺は約1200年の歴史を有する古刹で、奥深い山間の原生林のなかで新緑や桜、そしてモミシヤイチヨウが見事です。今回は「南房総の数少ない紅葉の名所」を訪ね、紅く色づいた境内を散策して悠久の時を過ごしました。賑やかで和気あいあいの内に過ごす、昼食の時刻となり「漁師料理たてやま」でアジの姿御造りや海の幸をいただき、笑顔の満足顔となりました。その後、金谷の「ザ・フィッシュ」で楽しいショッピングをし、たくさんのお土産とともに「ふれあい交流会」の一日が終りました。



専門部会だより

広報部会

広報部会は、主に「中富地区社協事業の周知を図るため」に設置され、現在は年4回の「中富地区社協だより」を編集・発行しています。この広報紙では、地区社協事業の外広く中富地域でのイベントや風景、人々の活躍等掲載して「中富のまちづくり」にも貢献することとしていきます。地域の中で情報収集をして、身近な話題で皆さんに愛されるような広報紙にしたいと思っています。皆さんからの地域情報もたくさんいただければ有難いです。



部会長 会長：山口 修 副会長：宗政恒興 上嶋茂代 高橋久恵

地区社協の災害対策は？

(先進地視察研修)

先進地視察研修会が去る11月13日(木)に実施され、当日は事業推進員・給食ボランティアの総勢38名で茂原市社会福祉協議会を視察



しました。茂原市で起こった平成25年10月の台風による河川氾濫の水害時に「災害ボランティアセンター」を設置した社会福祉協議会の対応についてのお話を聞き、学習しました。私たちの住む中富地区は、過去に小櫃川の水害に長く悩まされてきたことから大いに参考となりました。特に「水害にあった畳は手鍵がないとなかなか取り外せない」ことが印象的でした。懇切丁寧な対応に感謝し、参加者はバスに乗り視察地を後にしました。その後、お昼は新鮮なお魚を皆で堪能し、県立中央博物館大多喜城分館等見学しました。学習をして参加者の親睦も図ることができ有意義な一日でした。

事業推進員研修会を開催

福祉に関する研修会を去る12月19日(金)に平川公民館

視聴覚室で開催しました。当日は地区社協の事業推進員を対象にして、市福祉部の田村正明次長を講師に招いて現在改定作業中の「次期袖ヶ浦市地域福祉計画」についての講演を聞きまし



た。内容は、この計画の中間報告等が主なものであります。今後はこ

の計画に基づいて市と社会福祉協議会(地区社協)が一体となり福祉政策を推進していかなければならないことを実感し参考となりました。

中富地区の話題

安全・安心な体育館に！

(中川小学校屋内運動場)

地域の子どもたちが通う中川小学校の屋内運動場の耐震化改修工事が2月に完了します。この施設は避難場所にもなるために大幅な改良がされ、耐震化、長寿命化、避難所機能付加、さらにユニバーサルデザインや省エネ化が図られて「誰もが安心・安全に利用できる施設」となりました。特に、壁の張替、LED化照明、出入口スロープ、洋式トイレ、窓の変更、ス



夢の実現に肉かかって！

(平成27年袖ヶ浦市成人式)

袖ヶ浦市成人式(平川地区)が去る1月11日(日)に平岡公民館で開催されました。当日は新成人111名(出席率86.7%)が出席し、地元選出市議会議員や自治連地区役員等の来賓及び主催者が列席して式典が厳粛に挙行されました。主催者あいさつでは、出口清市長の「夢に向かってチャレンジ」が披露され、最後に2名の新成人代表のあいさつがあり、地域の人々、両親、家族、恩師等への感謝を、そして成人としての決意が述べられました。式典後の記念行事は、中学校当時のビデオレターや地域の人々からのお祝いメッセージが映写され和やかな様子でした。さらに登壇した6名からの素晴らしい「新成人の主張」は各々が自らの夢の実現に向かって大きく進んでいることが披露され、地域を意識して生きていることに感動をしました。



編集後記 毎日極寒を思わせる日が続いています。何処かで春告草の「梅」の花が聞かれます。この第8号で1年間の締めくくりとなります。なかなか満足のできる広報はできませんが、ゆっくりと一読いただければありがたいと思います。